

授業展開例（英語）

1. 学 年 第3学年

2. 題材名 READING LESSON 8 “Adaptation for Survival”（生存への適応）
（東京書籍 『NEW HORIZON English Reading』）

* 転載不許可のため教材は載せていません。

3. 題材について

・本題材は、生物たちが環境に適応しながら生きている様子を扱っている。様々な生物たちは自然界における弱肉強食という宿命を受け入れつつも、環境に適応し、生き延びようとしている。本題材を学習することは、生命の大切さについて考えるきっかけとなり、豊かな心を養うために適切と考えられる。

4. 題材の主たる目標

・英文の段落ごとの意味をつかむ力を付ける。
・英文を読んで、情報や書き手の意向などを理解する能力を更に伸ばすとともに、この能力を活用して積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。

【普遍的視点】

生命尊重，自他の理解と尊重，コミュニケーション能力

・5種類の生物の環境への適応方法についての考察を通して、生命の大切さを理解させ、意見交換を行う中で、互いの意見や考えを大切にし、多様な意見を尊重する態度を身に付けさせる。

5. 題材の評価規準

	関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	知識・理解
読むこと	読んだ内容について意見や感想を述べようとしている。	日常的な話題についての英語で書かれた内容が適切に音読できる。	読んだ内容について自分の意見をまとめることができる。	場面や状況に応じた表現を知り、英語の学習で取り扱われた文化について理解している。
話すこと	間違いを恐れず自分の考えを正しく表現している。	正しいリズムやイントネーションなどを用いて話すことができる。 他者からの質問にも正しく答えることができる。	/	言語や言語の運用について基本的な知識を身に付けている。

6. 指導と評価の計画（全6時間）

時	学習内容（時数）	評 価					評価方法
		関心	表現	理解	知識	評価規準	
1	本文の内容理解 音読 （4時間）					新出語・句・節における基本的な強勢や、文における基本的なイントネーション、区切りなどを適切に用いて音読できる。 理解できない所があっても、推測するなどして段落ごとの概要を把握し、他者からの質問に答えることができる。	観察法 ワークシート
2	構文のまとめ 通読 （1時間）					英語独特の表現を理解することができる。 まとまりのある文章を読んで、書き手の意向などを理解し、それについて自分の考えをまとめることができる。	観察法 ワークシート
3	内容のまとめ 自己表現活動 （1時間）本時					間違いを恐れずに、自分の意見を伝えようとしている。 話そうとすることを聞き手に正確に伝えることができる。	観察法 発表

7. 本時の展開

(1) 本時の目標

重要事項定着のため、本課の概要を振り返るとともに、本題材に登場する生物の適応行動の仕方を学ぶ中で共感するものを選び、意見交換をする。その活動を通して、他人の意見や考え方を尊重し、相手を傷つけずに自分の考えを表明する技術を学び、多様な意見を尊重する態度を身に付ける。【自他の理解と尊重】【コミュニケーション能力】

(2) 観点別評価規準

自分なら、どの生物の生存への適応を選択するかを、英語を使い、間違いを恐れずに他の生徒に伝えることができる。【関心・意欲・態度】

(3) 準備物

グループごとに意見をまとめるための用紙、筆記用具

(4) 展開

	主な学習活動	主な発問	指導者の支援・留意点	評価規準	評価方法
導 入	本課の概要を振り返る。 本時の目標について確認し、学習意欲を高める。		本課の内容についての概略を英語で説明する。		
展 開	<p>段落ごとに読む。 雷鳥とその特徴について挙げる。 ヨーロッパ木登りガエルとその特徴について挙げる。 魚とその特徴について挙げる。 オオカバマダラとその特徴について挙げる。 オオシモフリエダシヤクとその特徴について挙げる。</p> <p>自分はどの生物の適応方法を選ぶかを決める。 各グループごとに、その生き方を選んだ理由をまとめ、発表する。(参加型学習)</p>	<p>どんな生物が登場したか。 その生物たちは、どのようにして周りの危険から身を守っているか。</p> <p>もしも「生き方」として1つ選ぶとすれば？</p>	<p>各生物の生存への適応についてまとめさせる。 各生物の生存への適応についての特徴を確認しながら、それぞれのすばらしさに気付かせる。</p> <p>指示も英語で行う。 自分はどの適応方法を選ぶか、教室に ~ の場所を設置し、共感する位置に移動させる。</p> <div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 100px; margin: 10px auto; display: flex; flex-wrap: wrap; justify-content: space-around;"> <div style="width: 30%; height: 30%;"></div> <div style="width: 30%; height: 30%;"></div> <div style="width: 30%; height: 30%;"></div> <div style="width: 30%; height: 30%;"></div> </div> <p>教室内地での位置 雷鳥 木登りガエル 魚 オオカバマダラ オオシモフリエダシヤク</p>	<p>根拠を明確にして、自分の意見をまとめることができる。 各生物の生存への適応についての特徴を確認する中で、それぞれのすばらしさに気付くことができる。</p> <p>グループでの話合いに積極的に参加しようとしている。 英語を使い、間違いを恐れずに、自分の意見を伝えようとしている。</p>	<p>ワークシート ノート</p> <p>観察法</p>

展 開			<p>他のグループの意見を否定するのではなく、共感的に受け止めるよう促す。</p> <p>環境の変化によって、生物たちはどのような影響を受けているのかについても触れる。</p> <p>できるだけ英語を使って表現するよう励ます。</p>	<p>話そうとすることを聞き手に正確に伝えようとしている。</p> <p>他のグループの意見を否定するのではなく、共感的に受け止めようとしている。</p>	発表 観察法
ま と め	<p>意見交換することによって、各生物の特徴について考察する。</p>		<p>弱い生物たちは生き残るために様々な独特の工夫をしていることに気付かせる。</p> <p>他の生徒の意見を共感的に受け止める態度や、非攻撃的に自分の意見を他の生徒に伝えることの大切さについて触れる。</p> <p>易しい英語を使いながら、しっかり聴くよう励ます。</p>	<p>他のグループの意見を共感的に受け止め、多様な意見を尊重することができる。</p>	観察法

8. 評価

- ・段落ごとに内容が十分理解できたか。
 - ・意見交換の中で、他人の意見を共感的に受け止めることができたか。また、自分の意見を分かりやすく伝えることができたか。
- 【自他の理解と尊重】【コミュニケーション能力】

9. 生徒の反応

自分が生きていくために、登場した生物のどれを選ぶか？ の問いに対して26名の生徒たちは次のような回答をした。

雷鳥（季節ごとに色を変える）	14名
木登りガエル（天気によって色を変える）	4名
魚（2つの色を持つ）	0名
オオカバマダラ（鮮やかな色を持つ）	2名
オオシモフリエダシャク（移動する）	6名

そして、各グループごとに「なぜその生き方を選んだのかについて意見をまとめさせ、同時に、他の生物の生き方をどう思うのか。」について短時間で意見発表させた。できるだけ、英語で意見発表するよう励ました。

生徒の意見及び感想

を選んだ理由：移動をすることなく、住み慣れた地域にすることができ、年に4回色を変えるだけで良いので、のんびりと変化できる。四季を味わえる。

の生き方をどう考えるか。	変化がありすぎて忙しい。
”	横から敵がくると発見される。
”	人間に発見されやすい。
”	住み慣れた場所ではないし、疲れる。

を選んだ理由：逆に毎日変化があって、人生に飽きない。

の生き方をどう考えるか。	温暖化の影響を受けて思うように変化できない。
”	あまり意味がない。人間に釣られる。
”	人間に発見される。
”	疲れる。

を選んだ理由：バラにトゲがあるように、鮮やかなのは敵がかかってこないし、美しいのが魅力。

の生き方をどう考えるか。	なんといっても美しさに欠ける。 人生美しさが一番よ。
--------------	-------------------------------

を選んだ理由：とにかく敵から見つからないようにコソコソ逃げることができるので、一番生き延びることができるし、いろんな場所で人生を楽しむことができる。

の生き方をどう考えるか。	これもいい方法であるが、いろんな場所を楽しめない。
”	急激な天気の変化に対応できない。
”	横から見られれば、すぐ見つかってしまう。
”	すぐに見つかりやすい。